

会議名： 株式会社広域高速ネット二九六

2022 年度 印西市・八街市・栄町・酒々井町 放送番組審議会

日時： 2023 年 3 月 3 日（金） 11:00-13:30

場所： 広域高速ネット二九六 通信技術センター会議室

出席者： 番組審議委員および弊社役員・社員 14 名

■出席委員

大木 弘 委員	印西市教育委員会 教育長
大谷 文男 委員	酒々井町商工会 会長
加曾利 佳信 委員	八街市教育委員会 教育長
木村 俊幸 委員	酒々井町教育委員会 教育長
九鬼 修 委員	印西市商工会 事務局長
(印西市商工会 会長	小幡 和男 委員代理)
福田 守 委員	八街商工会議所 会頭
藤ヶ崎 功 委員	栄町教育委員会 教育長
安永 順子 委員	ボランティアグループ「けやきの会」代表

■株式会社広域高速ネット二九六 出席者

藤本 光弘	代表取締役社長
伊藤 完	常務取締役
片岡 保典	取締役技術本部本部長
横田 和寿	取締役管理本部本部長
柴倉 宏行	取締役営業本部本部長
藤本 健太郎	営業本部放送制作部部長

## ■議事録

### 番組視聴

#### ■今年度制作・放送した番組

1. 「幕末を駆け抜けた蘭方医『佐藤泰然』～没後 150 年記念特別番組～」(12 月 26 日～放送)

※以下「佐藤泰然」とする

2. とくしま 4K+NEXT 徳島映画祭 2022 ノミネート作品

けーぶるにつぼん壮観劇場「深夜の成田国際空港」(8 月 1 日～放送)

※以下「壮観劇場」とする

### 番組審議

#### ■<大木 弘 委員 印西市教育委員会 教育長>

「佐藤泰然」番組ですが、非常に意欲的な力作。おとし拝見した松本良順先生を描いた番組の続編とも思えるような見ごたえのある作品でした。私自身、県立佐倉高校の出身で、図書館の書物の中に「ハルマ和解」等あることは存じていましたが、普段は見ることは出来ない貴重な江戸時代の資料を、番組で拝見出来て良かったです。また、幕末～明治という国や社会が変化する時代の先駆者の想いが良く表現されていたと思います。教育的な内容でもありましたので、小学校高学年～中学生が鑑賞して、自分の生き方に示唆を得られる番組としてぜひ広く見てもらいたい番組でした。地域の偉人はどこにでもいるが、あまり知られていないということがある。歴史的な偉人・先駆者を取り上げる番組が増えることは大変嬉しく思います。

地域のことをあまり知らない子どもたちにとって、郷土の偉人について学ぶことは大変有意義です。今後も郷土の偉人を取り上げた番組を制作していただきたい。

「壮観劇場」については、普段見ることの出来ない場面を沢山見ることが出来て魅力がありました。壮観劇場というテーマだけに映像がとても綺麗でした。夜の成田空港の航空灯火はイルミネーションのように綺麗でした。4K ということでとても綺麗な映像でした。暗い部分の映像に関して、ザラついて見える部分がありましたが、暗い場所は動画だとやはり難しいのでしょうか。静止画であれば修正が出来ると思いますが、その辺りの技術的な部分について少し疑問に思いました。

2 番組とも素晴らしい、見ごたえのある番組でした。

#### <藤本 健太郎 営業本部放送制作部部長より>

ザラつきについてお答えします。夜の撮影の場合は、暗すぎて照明をつけるなど明るさを維持しないと綺麗に撮影できません。照度が足りない場合は、強制的に明るくするゲインという機能がございしますが、欠点としてザラつきが出てしまいます。今回は GoPro という小型カメラを車の中に搭載させております。本来は車外にカメラを出して撮影したかったのですが、空港内の撮影規制があったため車内から撮影することになりました。その際、オート設定を解除していなかったため、暗い場所を強引にカメラ側で明るくしてしまいザラつきが出てしまいました。設定のミスでご指摘の通りでございます。今後は注意してまいります。

#### ■<大谷 文男 委員 酒々井町商工会 会長>

「佐藤泰然」番組ですが、佐倉市が「東の佐倉」と呼ばれる原点ともなった歴史を取り上げた番組でした。先駆者たちがいることで、全てのものが少しずつ前へ進む。映像もそうなのかあとを思いながら拝見しました。自

宅は2Kのテレビを使用していますが、4Kの映像は綺麗だなと感じました。順天堂病院には父も自分もかかっていた。医療の進化はひとつひとつの積み上げで今があります。この世の中は何も無駄なものはないです。テレビの業界もそうかなと思いながら拝見しました。自分も天に従って今があると思います。

「壮観劇場」については、華やかな部分ばかりではなく、一人一人の努力の賜物で空港が成り立っているということを感じさせられました。就労人口4万数千人が成田空港で働いていますが、裏側でこういう方たちが努力されている。また、それを目の目の当たるところに出していただけることで皆さんの努力も報われているのでは。映像で仕事場を見ることも少ないですし、身近な場所とは言え、カメラの設置基準も厳しい中で撮影する厳しさがあるのだろうなと思いました。貴重な映像ありがとうございました。

■<加曾利 佳信 委員 八街市教育委員会 教育長>

「佐藤泰然」番組は力作だと感じました。以前佐倉市の学校に勤務しており当時も「佐倉学」がありましたが、こうした番組があれば更に深掘り出来たかな等と思いながら拝見しました。また、将来的にこうした番組で八街市も取り上げていただければありがたいです。

「壮観劇場」については、私も知人が成田空港に勤務していて、深夜に出掛けることもあることから興味深く拝見いたしました。こうした努力に支えられて、空港が保たれているのだなど。学校に置き換えてみるとキャリア教育等、職業関係の学習に役立つと思いました。番組テーマは「壮観劇場」でしたが「人にスポットを当てた」という部分も面白かったと思います。様々な場面で子どもたちにも見せたい番組だと思いました。

■<木村 俊幸 委員 酒々井町教育委員会 教育長>

「佐藤泰然」番組を拝見して、この人物は相当な困難があってもやり抜いたということです。この点が小学校高学年～中学生になれば、胸にジンと伝わってくるのではないか。人のために何が出来るかと考えてみると、大変素晴らしい勇気を奮い立たせてくれるような番組であったと感心させられました。

「壮観劇場」ですが、成田空港は見送りなどで良く利用しますが、空港はこのようなになっていたのかなど全く知らず、今日番組を拝見して知ってびっくりさせられました。映像も本当にきれいでした。空港で働いている人たち一人一人が連携して事故を未然に防いでいるのだなど、またそれぞれが専門的な知識を持った技術屋なのだと感じました。こういう方たちが真面目に取り組むから事故は起きないし、空の安全が守られているということをつくづく思い知らされました。愚直に毎日、真面目に取り組んでいる姿、これを痛感いたしました。

■<九鬼 修 委員 印西市商工会 事務局長（印西市商工会 会長 小幡 和男 委員代理）>

私はあまりテレビを見る方ではないのですが、こんな良い番組があるのだと、正直なところ驚きを持って見せていただきました。

私は生まれは葛飾柴又ですが八千代市に住んで51年なので実質千葉の人間でございます。しかしながら、この佐藤泰然という名前は知っていても詳しくはわからなかったので非常に勉強になりました。番組の構成について、佐藤泰然の歴史的背景、医学的なことなどを非常にバランスよくまとめられていて、これであれば大人だけでなく小・中学生でもわかりやすく視聴できる内容だという印象を持ちました。

「壮観劇場」ですが、成田空港は開港までの反対派との経緯などネガティブな面もあり、また最近羽田空港にいろいろな面で押され気味で、発着回数においても羽田空港の方が有利な状況にあるという中で、番組を通じてメディアの立場から成田国際空港の魅力価値を高める役割を果たしていただけるとありがたい。

■<福田 守 委員 八街商工会議所 会頭>

本日 2 つの番組を見させていただきましたが、ケーブルテレビでこのような立派な番組ができるということを感じ今とても感激しています。全国ネットのテレビ局に負けないドキュメント、良い番組であったと感じました。

ケーブルテレビでこのような良い番組をやっていることをもう少し皆さんに知っていただく方法があれば良いと感じました。

■<藤ヶ崎 功 委員 栄町教育委員会 教育長>

本日の 2 本の番組の中で、「壮観劇場」についてはまさしくタイトルそのままだったということで、私も大変ためになりました。

「佐藤泰然」番組について、松本良順さんから引き続いての佐藤泰然先生ということで、番組の中にもありましたが、西の適塾、緒方洪庵が大村益次郎や福沢諭吉などを育てた適塾というのがあり、こちらは大阪の小学校 6 年生の教科書に司馬遼太郎さんが書き下ろしたものを掲載しています。ですので、「佐藤泰然」番組も教科書専門の出版社に売り込みをして、教科書等になるような文書化していただいても、子供達には大変素晴らしいことかと思えます。

■<安永 順子 委員 ボランティアグループ「けやきの会」代表>

この千葉県の中で、こんなに素晴らしい先人の方がいらっしゃったということが、本当に勉強になりました。また、子供たちがしっかりとそれを受け継いで、きちんとした考えを持って自分の意見を言っていたところにごく感動しました。

私は博多生まれの博多育ちで、福岡のことを隅から隅までわかっているつもりで、千葉に来てからは 40 年近くになりますが、この審議委員会にお邪魔させていただいて、たくさんの千葉のこと、そして印旛近辺のことを学ぶことができとても感謝しております。

「壮観劇場」について、月に 1 回か 2 回、1 便で帰って最終便で戻るということを繰り返しておりますが、夜の滑走路がきれいで夜間飛行といいますか、自分が今から異国に行くのかという感じを受け取ることもあります。本日深夜の成田国際空港を拝見して、こんなにたくさんの労力を提供していただき安全で安心な空を守ってくださっているのだと思うと、ものすごく感動でいっぱいでした。

空港といいますと、CA さんやカウンターの方など女性がたくさん働いていらっしゃいますが、洗浄する所、飛行機を誘導する所に女性がいらしたということが、このような所でも女性が頑張っているのだということを感じました。これからもますますこのような感動を与えていただける番組をたくさん作っていただきまして、感動をたくさん頂戴したいと思います。

以上